

報 道 配 布 資 料

平成 24 年(2012 年)10 月 23 日

所 属 名	所属長名	部局長名	担当者氏名	連絡先
山口県立大学	学長 えさと けんすけ 江里 健輔	附属 地域共生センター所長 かとだ けいこ 加登田 恵子	附属 地域共生センター まえだ てつお 前田 哲男	083-928-3495
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南、[山口]、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩 首都圏			

1 件 名

平成 24 年度山口県立大学客員教授特別講義について

2 テーマ

ともに生きること、考えること
ーチェルノブイリと福島ー

3 概 要

本学の学生・教職員のほか、一般県民の方も対象として、写真家 おおいしよしの 大石芳野 氏に、『ともに生きること、考えることーチェルノブイリと福島ー』をテーマに講義をしていただく。

4 日程・内容等

(1) 日 時

平成 24 年 11 月 30 日 (金) 14:30~16:00

(2) 会 場

山口県立大学講堂 (桜園会館)

(3) 内容等

別添チラシのとおり

5 問い合わせ先

山口県立大学 附属地域共生センター
〒753-8502 山口県山口市桜島 3 丁目 2-1
TEL&FAX : 083-928-3495



講師

写真家

おおishi よしの

大石 芳野 氏

東京都出身。写真家。

日本大学芸術学部写真学科を卒業後、ドキュメンタリー写真に携わって今日に至る。

戦争や内乱が残す不条理に傷つき苦悩しながらもたくましく生き続ける人びとの姿をカメラとペンで追う。

1982年に「無告の民」で日本写真協会年度賞、2001年に「ベトナム 凜と」で土門拳賞、長年の活動に2007年エイボン女性大賞、同年紫綬褒章などを受けた。

日時 | 2012年 11月 30日(金)
14:30 ~ 16:00 (開場 14:00)
会場 | 山口県立大学講堂 (桜圃会館)
主催 | 山口県立大学 山口県立大学同窓会桜圃会



申し込み方法

11月22日(木)までに「客員教授特別講義希望」と明記の上、氏名と連絡先を記入し、E-mail、FAX または電話にてお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

〒753-8502 山口市桜島3丁目2番1号 山口県立大学内

- 山口県立大学附属地域共生センター
TEL&FAX 083-928-3495
E-mail manabi@yamaguchi-pu.ac.jp
- 山口県立大学同窓会桜圃会事務局
TEL 083-925-7485(水・金 10時~17時)
FAX 083-925-7485(常時)
E-mail ouhokai@yamaguchi-pu.ac.jp

極限状況を経験した人々のその後の姿を、最高の愛情と敬意をもって記録し続けている。

——チェルノブイリと福島—— ともに生きること、考えること

入場無料

※要申し込み